

三條市の

おしながき

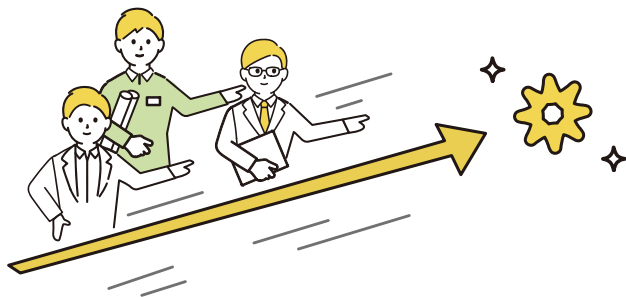
2022



目次

- 1 地域産業の未来をつくる
..... P 2
- 2 子どもの安全、安心を守る
..... P 4
- 3 次代を担う子どもを健やかに育む
..... P 6
- 4 誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる
..... P 9
- 5 下田地域の魅力を再発掘、再編集する
..... P 12
- 6 行政サービスの利便性を高める
..... P 14

1 地域産業の未来をつくる



地域産業の将来ビジョンの策定

地域産業の未来をつくるため、産学官からなる「三条市未来経済協創タスクフォース」を創設し、経済分野の将来ビジョンやその実現に向けた戦略、戦術の策定に取り組みます。

予算額：4,961千円



デジタルトランスフォーメーションの推進

市内企業が変化の激しいビジネス環境に適応し、競争力を維持していただけるよう、情報技術を用いた企業活動の効率性の向上などを支援します。

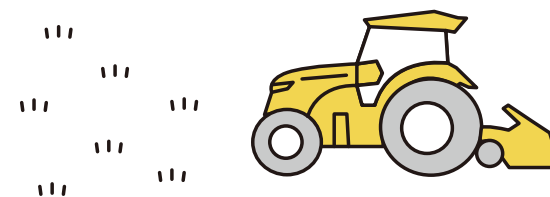
予算額：10,560千円



新たな価値を創出する 起業家の育成

ものづくりのまちとしての地位を更に高めるため、時代の流れを捉えた新たな価値を生み出す起業家の育成に取り組めます。

予算額：7,264千円



持続可能な農業経営に 向けた支援

安定した効率的な農業経営を促すため、農地の集積化、大規模化、園芸の導入に取り組む農業者の農業機械等の導入を支援します。

予算額：10,000千円



地域の魅力を伝える攻めの 情報発信の展開

全国の方からこの地域に注目してもらい、新たな商機やファンをつかむため、ものづくりを始めとする様々な魅力を更に積極的に発信します。

予算額：20,482千円

2 子どもの安全、安心を守る



通学路の安全を守る環境 整備

子どもの安全を守るため、歩道の整備や防犯カメラの設置など、通学路の安全対策に取り組みます。

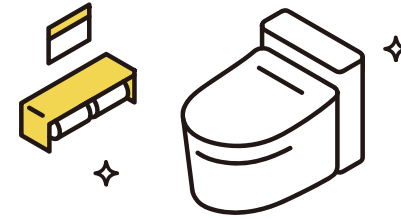
予算額：278,419千円
予算額：R3補正 774,500千円



保育所等の駐車場の安全確保

保育所などへの送迎時の事故を防ぐため、各施設の駐車場の安全対策に取り組めます。

予算額：37,036千円



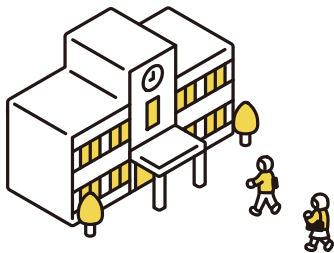
市立学校のトイレ環境の改善

汚い、臭いといった学校のトイレに対する印象を払拭し、子どもがトイレに行きやすい環境を整えるため、洋式トイレの整備などに取り組めます。

予算額：
R3補正 1,261,819千円

3

次代を担う子どもを 健やかに育む

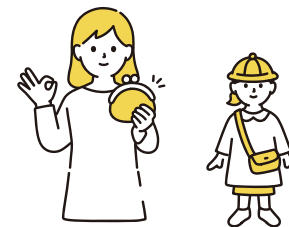


就学援助の拡大

家庭の経済状況によって子どもの成長の機会が損なわれないようにするため、就学に必要な費用を支援する就学援助制度の対象世帯を拡大します。

予算額：5,791千円

次代を担う子どもを健やかに育む①



3歳未満児保育の無償化 拡大

子育て世代の経済的負担を軽減するため、第3子以降の3歳未満児保育の無償化を拡大します。

予算額：5,009千円

次代を担う子どもを健やかに育む②



保育士等の処遇改善

子どもの安全を守り、心身の発達を手助けする保育士等の処遇を改善するため、私立保育園等への財政措置を拡充するとともに、県内自治体に先駆けて公立保育所に勤務する保育士等の給料を引き上げます。

予算額：66,205千円

次代を担う子どもを健やかに育む③



子どもを授かりたい方に対する 独自支援の実施

不妊で悩んでいる方が、経済的な理由で治療を諦めないようにするため、不妊治療に対する市独自の支援を、国の医療保険に上乗せして行います。

予算額：13,550千円

次代を担う子どもを健やかに育む④



妊産婦医療費助成の大幅 拡充

女性が適切な医療を受け、安心して出産を迎えることができるようにするため、一部負担金を除く妊産婦医療費の全額助成に取り組めます。

予算額：9,262千円

次代を担う子どもを健やかに育む⑤



月岡児童クラブの新築

放課後の子どもの健全な育ちや安全を確保するため、老朽化が著しい月岡児童クラブの月岡小学校敷地内での新築に取り組めます。

予算額：102,095千円

次代を担う子どもを健やかに育む⑥

4

誰もが自分らしく暮らせる 地域社会をつくる



科学的思考力と創造力 の育成

子どもの科学的思考力と創造力を育むため、「まちやま」に開設する科学教育センターで、知的好奇心を刺激し、科学に対する興味関心を高める大型実験ショーなどを開催します。

予算額：67,790千円

次代を担う子どもを健やかに育む⑦

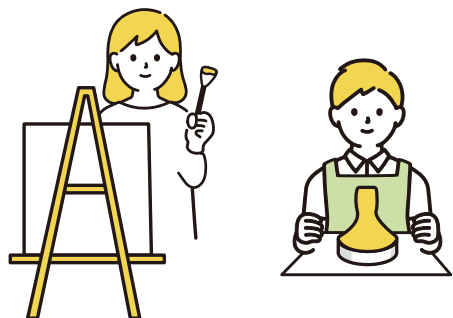


障がいのある方の働く場の 確保

障がいのある方が能力を発揮し、働く喜びを感じられる環境を整えるため、民間企業と連携しながら新たな就労の場を確保します。

予算額：25,370千円

誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる①



地域生活支援事業

障がいのある方が地域で生きがいをもって暮らし続けていけるようにするため、生産活動や創作活動、地域交流の機会を提供する地域活動支援センターの充実に取り組みます。

予算額：53,400千円

誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる②



[重層的支援体制整備] 生活困窮者自立支援事業

生活に困窮する方の自立を促進するため、個々の状況に応じた情報提供及び助言を行うとともに、関係機関と連携し支援体制の強化に取り組みます。

予算額：13,000千円

誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる③

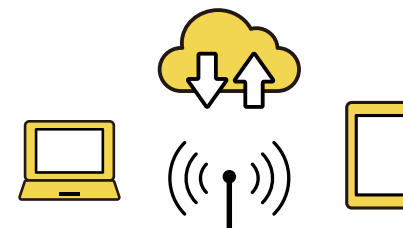


〔重層的支援体制整備〕 権利擁護支援事業

複雑・複合化した困難ケースへの対応や生活に困窮する方の債務整理など、専門的な知見が必要となる事例に対応するため、県弁護士会と連携した支援体制を整えます。

予算額：3,400千円

誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる④



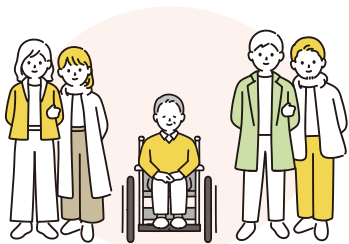
〔重層的支援体制整備〕 情報共有システム整備事業

様々な問題が複合化し、関係者が多岐にわたる事例を効果的に支援するため、各分野別に分かれていた対応記録などを一元管理し、関係者が迅速に必要な情報を共有できるシステムを導入します。

予算額：2,529千円

誰もが自分らしく暮らせる地域社会をつくる⑤

5 下田地域の魅力を再発掘、再編集する



社会的少数者が過ごしやすい環境づくり

社会的少数者として、不利益や生きづらさを経験している方を支えるとともに、多くの人から現状に関心を持ってもらうため、障がい者配慮条例の制定や多様な性を認め合う社会基盤の検討に取り組みます。

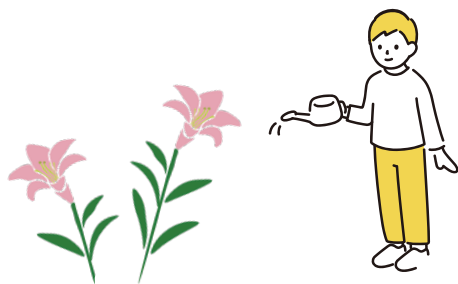
予算額：3,750千円



越後・南会津街道の魅力の創出、発信

下田地域の交流人口を拡大するため、只見町や南会津町と共に「越後・南会津街道」が有する観光資源の磨き上げと効果的な情報発信に取り組みます。

予算額：5,223千円



「おもてなしの花束プロジェクト」 始動

八十里越の開通後にこの地を訪れる方々に歓迎の気持ちを伝えるため、国道289号とやまなみロードの植栽や中浦ヒメサユリ森林公園のヒメサユリの再生に取り組みます。

予算額：10,800千円

下田地域の魅力を再発掘、再編集する②



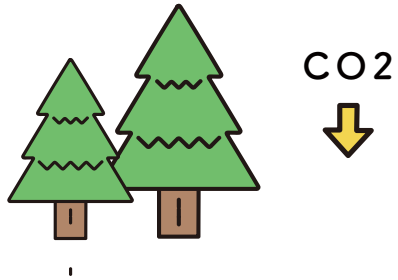
地域の農業、農作物の ブランド力の向上

下田地域の豊かな自然に育まれた農作物のブランド力を高めていくため、新たな海外市場の開拓も視野に入れた国内外への積極的な売り込みを行います。

予算額：4,000千円

下田地域の魅力を再発掘、再編集する③

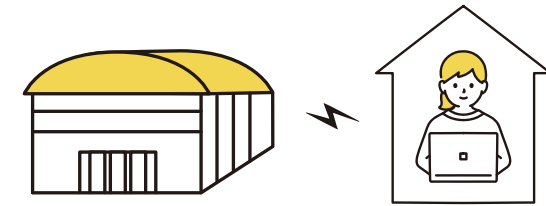
6 行政サービスの利便性を高める



森林環境の保全に向けた J-クレジット制度の導入

下田地域の豊かな自然を守り続けていくため、その象徴的な取組のひとつとして森林環境を保全しつつ、温室効果ガスの吸収促進などを図るJ-クレジット制度の導入に取り組めます。

予算額：4,755千円



公共施設予約手続きの完全 オンライン化

公共施設の利用に際し、自宅で予約から使用料の決済までを行えるようにするため、新たな公共施設予約システムを導入します。

予算額：3,204千円

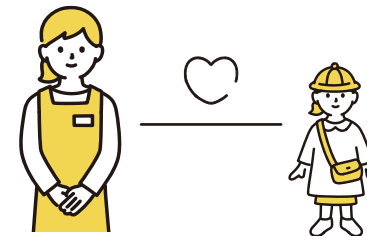


ライフスタイルに応じた読書 機会の創出

多様化する日常の過ごし方を念頭に、いつでもどこでも本を借り、読書を楽しむようにするため、「まちやま」の開館に合わせて、電子図書館サービスを開始します。

予算額：5,370千円

行政サービスの利便性を高める②



保育所等における事務効率 の改善

保育士の本来の業務である子どもと向き合う時間をより多く確保するため、保護者との連絡や出欠管理といった事務の効率を高めるシステムを導入します。

予算額：11,657千円

行政サービスの利便性を高める③